

2025年大阪・関西万博推進本部会議

〈第1回議事録〉

■日 時：令和4年4月13日(水)11:15～11:34

■場 所：大阪市役所 P1階(屋上)会議室

■出席者：資料1のとおり

(彌園万博推進局長)

皆様、お疲れ様でございます。本日は、お忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。

私本日の進行役を務めさせていただきます万博推進局長の彌園と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。着座にて進めさせていただきます。

ご案内のとおり、今日で万博開催までちょうど3年前となります。この節目のタイミングにおきまして、府市一体の全庁推進体制を設置できればということで、まさにキックオフとして、ただ今から「第1回 2025年大阪・関西万博推進本部会議」を開催させていただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

なお、会議の開催自体を開催3年前の機運醸成につなげますため、YouTubeでこの会議の様子をライブで配信させていただいておりますので、あらかじめお知らせさせていただきます。

まず本日の出席者についてですが、お手元の端末の資料1をご覧くださいまして、この本部員名簿が出席者名簿を兼ねておりますので、ご確認いただければと思ひます。オンラインを含めまして、府市の部局長さま・関係区長さま全員にご参画いただいております。それでは、早速でございますが、事務局より資料の説明をさせていただきます。

(小林万博推進局総務企画部長)

お手元の資料2をご覧ください。2025年大阪・関西万博の推進体制についてご説明申し上げます。

資料1ページをご覧ください。これまでの経緯をまとめております。1ページには、万博誘致段階から開催決定までの主な流れを、2ページには開催決定から昨年度、1月1日付けで府・市で万博推進局を共同設置したところまでを記載しております。

資料3ページをご覧ください。

大阪・関西万博の開催意義について「大阪・関西万博を成長・発展の起爆剤へ」としまして、

- 大阪・関西万博は、わが国の成長をけん引し、持続的な発展へと導く国家プロジェクトであること
- 開催地・大阪としては、万博の成功はもとより、万博を一過性のイベントに終わらせるのではなく、万博のインパクトやレガシーを最大限生かし、万博後の大阪の成長・発展の起爆剤としなければならないこと
- そのためには、インフラ整備のみならず、府・市・国・民間企業等が連携し、新た

な技術やサービスなどのイノベーションを生み出すため、内外から投資や人材を呼び込む仕掛けづくりや大胆な規制改革が不可欠であることなどを記載しております。

現状はこれら開催意義を踏まえ、万博推進局が調整役となって、府市関係部局と連携し、様々な取組みを推進しております。

資料4ページをご覧ください。府市一体となった推進体制の必要性でございます。

ドバイ博が閉幕し、本日が大阪・関西万博開催のちょうど3年前となり、万博の成功に向けて、会場周辺のインフラ整備や交通アクセスの向上、機運醸成、大阪パビリオンの出展準備など、府市一体の取組みを加速する必要があるとございます。一方で、博覧会協会では、開催に向けて今年度中に様々な基本計画などが策定されるなど、次々と動きが具体化する予定です。さらに、府議会や市会においても、バリアフリー対策や中小企業支援、障がい者や子どもの参加支援など、より具体的な取組みの検討が必要との議論がございました。これらを踏まえると、知事・市長のもと、これらにかかる施策を、府市の各部局や区役所などが主体的に取組みを推進する全庁体制の構築が必要となります。

少し飛びますが、資料10ページをご覧ください。博覧会協会の主な動きですが、警備や防災、医療衛生などの基本計画策定など、開催に向けた動きが具体化してまいります。また、11ページから14ページには、直近の府議会・市会の主なやりとりについて記載しております。本日は時間の都合もあり、説明は割愛させていただきます。

次に資料15ページをご覧ください。過去の事例といたしまして、愛知博の際は、およそ開催の3年半前に推進本部を立ち上げ、各専門部会を設置しております。そのため、開催まで3年となった大阪・関西万博においても、推進本部を立ち上げ、本格的に専門的な分野において検討し、取り組む必要があるとございます。

お手数ですが、資料5ページにお戻りください。2025年大阪・関西万博推進本部の設置について、でございます。大阪・関西万博の成功のため、府市の各部局や区役所が、主体的に自らが有する機能をフルに発揮して、迅速・的確に取組みを進め、万博の円滑な開催を支援することを目的として推進本部を設置いたします。推進本部は、本部長を知事、本部長代行を市長とし、副本部長には副知事・副市長を、本部員に府市の部局長と区長会議会長等の3名の区長で構成し、事務局は府・市万博推進局とします。また、推進本部会議とは別に、各部局の総務課長で構成する幹事会を置くこととします。推進本部会議のもとで、専門部会をおき、副本部長がそれぞれの分担に応じて、その進捗管理を行うことといたします。専門部会として財政総務部会や危機管理部会などを挙げておりますが、これらは現時点の想定であり、今後、必要に応じて、統合・追加等を行います。なお、これまで府・市それぞれで設置しておりました既存の推進本部等につきましては廃止いたします。

専門部会の設置や具体的な検討の進め方などについては、遅くとも来週中に幹事会を開催しご説明等を行う予定でございます。どうぞよろしく願いいたします。

資料6ページをご覧ください。我が国における万博の推進体制について、開催主体である国の体制や、博覧会協会、そして地元自治体等による推進体制が協力連携したオールジャパンの体制についてお示ししております。

資料7ページからは、現在想定される専門部会について、それぞれの検討内容のイメージや、構成すると考えられる関係部局を例示しております。

今後、幹事会を開催し、具体的な進め方等についてご説明させていただきます。その後、専門部会の設置など、各部局による主体的な検討を進めていただければと思います。次回の推進本部会議に、万博の準備状況や専門部会の開催・検討状況をご報告させていただくことを想定しております。説明は以上です。どうぞよろしくお願いいたします。

(彌園万博推進局長)

資料の説明は以上になりますけれども、ただ今の説明に対して何かご意見・ご質問等があればよろしくお願いいたします。

(高橋副市長)

私からはこの5ページにあります専門部会について少しお願いしたいと思っております。

いろいろ専門部会で府市で意見調整大変重要だと思うんですけどね。

当然、テーマによっては、日本国際博覧会協会の方ですでに協議会を作ってる場合なんかもありますんで、協会がやられている協議会との役割が重なることがないように、この場が府と市の考え方をすり合わせる場ということで共有してもらえたらなと思っております。とりわけスーパーシティ部会につきましては、昨日スーパーシティ指定の閣議決定を頂戴しました。今後、経済界含めて協議会を作っていくとなっておりますので、そこでしっかり議論していくこととなりますんで、このスーパーシティ部会については万博に係るところの府市の考えをしっかりとすり合わせていくという形でしてもらえたらと思います。それから、部会によっては、外部の方の意見を聞くってことも含めて考えてもらいたいなと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(彌園万博推進局長)

ありがとうございます。今高橋副市長にご意見いただきましたように、資料の10ページにですね、参考として、先ほども説明させていただきましたけども、万博開催に向けた協会の動きについてという資料をつけさせていただいております。

そこをご覧いただきましたらわかりますようにですね、上から警備ですとか防災、あと医療とか環境衛生とか、いろいろ2022年度に基本計画を作ろうとしてるんですけども、その基本計画を作るにあたって協会の方で協議会、いろいろ立ち上げていただきながら検討を進めておられます。その中にも専門家の方々の意見を聞きながら、ころがしていただいている協議会もあるので、そこはしっかりと役割分担してですね、この推進本部にぶら下げる専門部会につきましても進めていきたいというふうに思いますので、よろしくお願いいたします。

他、何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

(彌園万博推進局長)

いかがでしょうか。それではご質問等がなさそうですので、本部長代行・本部長より訓示をいただきたいと思っております。吉村本部長には最後までとめていただくとして、まず松井本部長代行よりお願いします。

(松井市長)

資料もよくまとめていただいているので、府市それぞれの幹部職員からあまり懸念されるような意見がなくて時間が余ってしまう感じですが、とにかくあと3年、時間はあるようであつという間に時間が過ぎていきます。大阪で万博を開催するというのは50年ぶりの開催になります。ここにいるメンバーも府市のそれぞれの職員も万博を経験したことがないわけですから、まさに手探りでやるところもあるでしょうけども、府市それぞれの職員のスキルをしっかりとまとめ上げて、この万博を必ず成功させるため積極的に取り組んでもらいたい。こう思います。やっぱりスケジュールが一番大切なので、あと3年の間に万博を絶対成功させるということですから、そう考えていくと今年度中には課題がある部分については全て整理をして、道筋をつけていただきたいと思います。

副本部長の副知事と副市長には専門部会のグリップをしていただいて、本部員の各部長・区長には所属しているそれぞれの役割、マネジメントをよろしくお願いします。

(彌園万博推進局長)

つづきまして、吉村本部長よろしくお願いいたします。

(吉村知事)

本日で大阪・関西万博開催までちょうど3年になりました。この正に節目のタイミングにおいて大阪府・大阪市全庁をあげた推進体制を整備しました。2025年大阪・関西万博推進本部を本日立ち上げました。今後万博に向けて一気に準備を加速させていきたいと思しますので、皆さんよろしくお願いいたします。

それぞれの部局、それぞれの課題があると思えますけども、きちんとスケジュールをおって課題を整理して、博覧会協会とも連携しながら前へ進めてもらいたいと思えます。よろしくお願いいたします。

万博への参加表明についても100か国となりました。今後、さらに参加表明国はどんどん増えてくると思えます。来年度からはいよいよ夢洲の会場で各国のパビリオンの建設が具体的に始まります。また、入場券の前売り販売なども始まる予定にしています。来年度の話ですからもうすぐの話です。

2025年までちょうど後3年です。部局長の皆さんはしっかりとマネジメントして、専門部会で府市一体となって大阪・関西万博を成功させる取組みをスピード感をもって着実に進めてもらいたいと思えますので、よろしくお願いいたします。

万博を機に国内外から大阪に多くの人材や投資を呼び込む機会にもなると思えます。また、新しい技術やサービスが生まれる機会にもなると思えます。

国内外、世界中から多くの方が大阪を訪れて、また、大阪、日本にいる若者も万博を見て、ああ将来こういう未来があるんだなと夢見るようなワクワクするような万博をぜひ実現させたいと思えます。これが、大阪、ひいては日本の成長にもつながると思っています。

そのためには、実務的にしっかりと歯車がかみ合わないと成功しません。これは、大阪府・大阪市それぞれの実務のトップが今ここに集まっているわけですから、是非そこを意識して、次の世代や大阪のためにも、成長していくその土台をしっかりとつくってもらい

たいと思います。

それから、機運醸成です。万博の成功のカギは、やはり多くの皆さんに万博を知ってもらって、そして期待感を持ってもらい、会場に足を運んでもらうことが重要だと思っています。地元大阪から関西、そして全国へと機運を盛り上げていくためにも全庁一丸となって取り組んでください。

副知事、副市長、各部局長、区長の皆さんには、万博の成功という目標を府市一体で共有して、率先して主体的に進めてもらいたいと思いますのでよろしくお願いします。

(彌園万博推進局長)

ありがとうございました。ただ今の本部長、本部長代行の訓示にもありましたとおり、

- 万博の成功に向けまして、各部局長・区長のそれぞれのマネジメントをよろしくお願いするということ
- 今後、専門部会も活用しながら、具体的な検討を進めていくこと
- 課題があれば今年度中目途に解決すること

などのご指示もございましたので、それに沿った取組みを進めてまいりたいと思いますので、皆様方ご協力をよろしくお願い申し上げます。

加えまして、本部長の訓示の最後にありました機運醸成についてなんでけれども、遅くとも来週中には幹事会を開催させていただいて、府市の取組み方向をとりまとめました機運醸成アクションプランを提示させていただく予定としております。府庁・市役所をあげてしっかりと取り組んでまいりたいと思いますので、重ねてご協力をよろしくお願いいたします。本日の議題は以上でございます。

(彌園万博推進局長)

最後にその他としてですね、資料の3ですね。お手元の端末に添付させていただいてるわけですが、これ何かと申しますと、先月末ですね、本部長・本部長代行にもですね、ご渡航いただきまして、万博の参加招請活動などを行っていただきました。その2022年ドバイ発の現地レポート、これも現時点のダイジェスト版ということになりますけれども、それを添付させていただいております。説明は省略させていただきますけれども、後ほどご覧いただいでですね、何かの参考になることがあればですね、ご活用いただければというふうに思っております。以上でございます。

これをもちまして第1回2025年大阪・関西万博推進本部会議を閉会させていただきたいというふうに思います。本日はまことにありがとうございました。

あと、事務連絡なんですけれども、次回は8月頃を目処にですね、開催させていただきまして、我々が進めます万博の準備状況でありますとか、専門部会の検討状況などの報告を議題として取り上げさせていただくことを想定しておりますので、皆様方、また改めて事務局よりご案内させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本日は以上です。ありがとうございました。

以上